

事務事業名		田沼総合窓口課高齢福祉サービス券交付事務					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)				
政策体系	基本目標	2 やさしくふれあいのある健康福祉づくり					担当組織	担当部	市民生活部	担当課	田沼総合窓口課			
	政策	3 助け合い生きがいを実感できるまちづくり					担当係	健康福祉係	担当課長名	山口みどり				
	施策	1 豊かで健やかな長寿社会の実現					新規事業・継続事業		継続事業					
	基本事業	1 生きがいづくりと社会参加の促進					実施計画事業・一般事業		一般事業					
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					市単独事業・国県補助事業		市単独事業	
							任意的事業・義務的事業		任意的事業					
							実施方法		直営					
							事業分類		証明書交付・登録等事務					
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	平成16年度～ 年度		根拠法令 条例等	佐野市事務分掌規則・佐野市執務時間外窓口業務実施要領					リーディングプロジェクト		該当なし	
							市長マニフェスト		該当なし					

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
いきいき高齢課高齢福祉係所管の各種高齢福祉サービス券の交付申請書を田沼総合窓口課健康福祉係で受付し、サービス券を即時交付するとともに、申請書を本課に送付する。 ・高齢者福祉タクシー券交付 ・高齢者はり・きゆう・マッサージ券 ・自家用有償バス券交付			左記事業概要と同様							
			活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			高齢者福祉タクシー券交付	件	888	903	910			
			はり・きゆう・マッサージ券交付	件	210	236	240			
			自家用有償バス券交付	件	550	597	600			
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
田沼地区に住所を有する65歳以上の高齢者			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			田沼地区に住所を有する65歳以上の高齢者	人	7,675	7,881	7,900			
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)										
目的 申請内容を確認し、サービス券を交付した申請書を本課に送付する。			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			送付数/申請件数	%	100	100	100			
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)										
65歳以上の高齢者に、生きがいをもって生活してもらうとともに、多様な社会活動に参加してもらう。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			ふれあいサロンに参加した高齢者の延人数	人	61,082	62,341	66,300	67,300	68,300	

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円								
	事業費計(A)	千円	0	0	0	0	0			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
人件費	人	3	3	3						
のべ業務時間	時間	280	290	290						
人件費計(B)	千円	1,089	1,143	1,143	0	0				
トータルコスト(A)+(B)	千円	1,089	1,143	1,143	0	0				

事務事業名	田沼総合窓口課高齢福祉サービス券交付事務	担当部	市民生活部	担当課	田沼総合窓口課	担当係	健康福祉係
-------	----------------------	-----	-------	-----	---------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	合併に伴い佐野市のエリアが広がったが、地域住民に合併前と同じような行政サービスが受けられるよう総合窓口課が設置された。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	合併に伴って新設された窓口業務であるため、合併後10年のあいだに係の統合や人員削減等変化している。しかし、利用者については、田沼地区以外の人も増加してきている。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	総合窓口課は、地域住民の利便性や市民サービスを確保するために設置要望が強く、議会においても要望質疑があった。(平成17年第1回定例会)

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	「現状維持により対象外」

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	地域住民に利用しやすい窓口環境を整えることは、質の高い市民サービスの提供につながる。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	合併に伴い分庁舎方式となったため、各分庁舎で高齢福祉サービス券の申請が以前と変わらない状態できるようにすることは、市が行う行政サービスとして妥当であり、実施する責務がある。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	合併に伴い市のエリアが拡大したため、市民が合併以前と変わらない状態で申請できるようにするための事業であるので、対象と意図は妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？		理由・改善案	地域住民が合併以前と同等の行政サービスが受けられるという、当初の事業目的の成果は十分であり、これ以上の向上余地はない。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	事務事業の改善余地がないため、これ以上削減の余地はない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案	各種高齢福祉サービス券の交付申請において、受益者負担を求める余地はない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)			
	地域住民に対して、合併以前と同等の行政サービスを提供するという事業であるため、今後においても休止廃止はできない。			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																						
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			